

## 平成20年第2回定例会審議



平成20年第2回定例会が、6月5日から6月19日までの15日間の会期で開催されました。今定例会では、平成20年度各会計補正予算、条例の制定及び一部改正などについて、各所管の常任委員会へそれぞれ付託して審査を行ったほか、9日、10日の2日間において一般質問（後頁P8～10）が行われました。

今定例会に上程された議案等の要旨は次のとおりです。

## 報告第1号

平成19年度かすみがうら市一般会計継続費繰越計算書について  
市道⑥6号線整備事業の通次繰越額等を議会に報告するものです。

## 報告第2号

平成19年度かすみがうら市一般会計繰越明許費繰越計算書について

## 報告第3号

平成19年度かすみがうら市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について

報告第2号・報告第3号は、繰越明許費計算書を議会に報告するものです。

## 報告第4号

平成20年度かすみがうら市土地開発公社事業計画及び資金計画並びに収支予算について

## 報告第5号

平成19年度かすみがうら市土地開発公社事業決算について  
報告第4号・報告第5号は、土地開発公社の事業計画並びに事業決算を議会に報告するものです。

## 承認第1号

専決処分事項の承認を求めること

## とについて 承認

副市長の給料月額の特例に関する条例を制定したものです。

## 質疑

条例制定について、急を要する案件ではない。不祥事の事務処理に問題はなかったか。

市長 職員の不祥事に対し、指導監督者の責任をとるという意味で副市長自ら申し出たもので、給与月額を3箇月減額する特例条例を制定したものです。

関係職員に対する処分・指導を行いましたので時期を逸しないよう専決したものです。

## 質疑

職員のモラルが欠けていると見受けられる。採用時の宣誓書について伺う。

市長 新任職員等については、それぞれの研修を含め、また副市長中心に訓示等を行っています。

## 承認第2号

専決処分事項の承認を求めることについて 承認

かすみがうら市税条例の一部を改正する条例について、地方税法の一部を改正する法律が平成20年4月30日に公布されたことに伴い、条例の一部を改正したものです。

## 質疑

公的年金からの個人住民税の特別徴収について市長はどう考えているのか。また、対象

者、その額はおよそどれ位か。

市長 従来納税義務が生じた方は市役所や金融機関での納税となりますが、今般の特別徴収制度は自動的に納税することになりますので、高齢者である年金受給者の利便性が図れることが大きなメリットであると考えます。市においても課税及び収納事務において効率が図れるものと考えます。

## 市民部長

特別徴収については、19年度課税モデルにして65歳以上の年金所得にかかる納税義務者は2,054人です。年金から特別徴収する税額については、推定で1億3,150万円と見込んでいます。

## 質疑

「ふるさと納税」導入について市長の見解は。

市長 生まれ育ったふるさとを応援したい、また貢献したいといった皆様の気持ちは実現するための寄付金制度と認識しております。

## 市税条例

において、寄付金税額控除の制度を導入したところですが、ふるさとに対する意識を高めるという意味では、意義があると考えますが、国の制度、ルールに基づいて執行いたします。



▲現在の志士庫保育所

## 議案第35号

平成20年度かすみがうら市一般会計補正予算(第1号) **可決**

▼既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ5,876万3千円を増額し、歳入歳出予算の総額を141億1,876万3千円とするものです。

**質疑** 統合保育所整備費について補正予算の内容を伺う。

市長 4月18日に国から次世代育成支援対策施設整備交付金の

内示を受け、歳入歳出それぞれの予算額が確定しましたので、追加補正をお願いするものです。送迎バス購入補助金計上については、保育所の統合と送迎バスの運行は、保護者の負担を軽減する意味から切り離すことの出来ないことであり、統合の前提でもありません。

**質疑** 国庫補助金における「再編交付金」は、在日米軍の再編に伴い航空自衛隊百里基地が米軍機の訓練移転先に決まったことに関連する交付金か。

市長公室長 今回、国から一時交付金で1,275万5千円が内示されており、歳出で803万3千円を予算計上しました。

当初、一般単独補助で地域集会施設整備補助金を計上しましたが、田伏・上根地区については騒音第1種区域に該当し、再編交付金対象区域になりますので、新たにコミュニティセンター整備事業の補助要綱を策定し補助金を計上いたしました。

**質疑** 農業振興費の補助金の内容について伺う。

環境経済部長 県補助金の確定で401万3千円です。いばらき農業元氣アップチャレンジ事業費補助金55万8千円はJ

A茨城千代田ハウス部会に交付するものです。いばらきの園芸産地改革支援事業補助金345万5千円はJA土浦蓮根部会の製水機導入補助金です。

**質疑** 教育費のアスベスト調査委託について伺う。

教育部長 小学校費において学校数5箇所を予定、公民館費で中央公民館講堂他機械室を含め3箇所、多目的会館で機械室と天井等2箇所を予定しております。体育施設においては勤労者体育センターとB&G体育館2箇所を予定しております。

## 議案第36号

かすみがうら市監査委員条例の一部改正について **可決**

▼地方公共団体の財政の健全化に関する法律が制定されたことに伴い、健全化判断比率、資金不足比率の公表にあたり、監査委員の審査に付し、議会への報告が義務化されるものです。

## 議案第37号

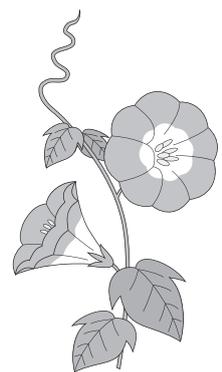
かすみがうら市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について **可決**

▼ティーム・ティーチング非常勤講師の報酬額について、茨城県の要項が改正されたため、条例を改正するものです。

## 議案第38号

かすみがうら市国民健康保険条例の一部改正について **可決**

▼地方税法施行令の一部改正により、基礎課税額に係る課税限度額並びに、後期高齢者支援金等課税額の課税限度額が定められたことにより、条例の一部を改正するものです。



**質疑** 基礎課税限度額の上限引き上げについて、前年度決算と今年度における国保限度額到達世帯の割合と総額を伺う。

市民部長 平成19年度本算定時、医療分について限度額世帯356世帯(国保加入世帯の4.15%)、限度超過額1億7,965万3千円となり、介護分は限度額世帯106世帯(国保加入世帯の2.38%)、限度超過額741万9千円となっております。

平成20年度予算見積りで、新たに後期高齢者支援金が賦課され、これに伴い限度額で3万円

増となります。医療分について限度額世帯412世帯（国保加入世帯の5.58%）、限度額は9万円引き下げられ47万円ですが、限度超過額2億2,148万6千円になります。

介護分は限度額世帯99世帯（国保加入世帯の2.31%）、限度超過額1,450万円6千円です。

後期高齢者支援分については、限度額世帯278世帯（国保加入世帯の3.77%）です。

**質疑** 第6条特定世帯について、世帯分離及び世帯合併により国保税の節税を行うことの市の見解を伺う。

市民部長 世帯の分離・合併については、国保税だけをもつて判断するものではないと考えます。

**議案第39号**

かすみがうら市地域福祉センター建設審議会条例の廃止について **可決**

▼地域福祉センターが竣工し、建設に関する調査審議は終了したため、条例を廃止するものです。

**議案第40号**

市道路線の認定について **可決**

**議案第41号**

市道路線の認定について **可決**

▼議案第40号、41号は、下稲吉地

内都市計画法の規定に基づく開発行為により、市道として認定するものです。

**議案第42号**

平成20年度かすみがうら市老人保健特別会計補正予算（第1号） **可決**

▼既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ2,430万円を追加し、歳入歳出予算の総額を3億497万8千円とするものです。平成19年度月遅れの医療費の精算に要する経費を計上するものです。歳入については、

国庫支出金の医療費負担金について、平成19年度の実績に伴い過年度分として追加交付が見込まれることにより計上します。

**議案第43号**

かすみがうら市教育委員会委員の任命について **同意**

**議案第44号**

かすみがうら市固定資産評価審査委員会委員の選任について **同意**

**議案第45号**

かすみがうら市固定資産評価審査委員会委員の選任について **同意**

**議案第46号**

かすみがうら市固定資産評価審査委員会委員の選任について **同意**

**議案第47号**

かすみがうら市固定資産評価審査委員会委員の選任について **同意**

**議案第47号**

かすみがうら市固定資産評価審査委員会委員の選任について **同意**

**質疑** 公募をして、広く人材を求めるときではないか。

総務部長 人選に当たりましては、それぞれ色々なご経験をおもちの方ということでした。

**諮問第2号**

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて **答申**

**諮問第3号**

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて **答申**

**諮問第4号**

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて **答申**

○ 人事案件

【教育委員】

齋藤 泰雄（柏崎）

平成20年6月19日 同意

【固定資産評価審査委員会委員】

米山 繁（六倉）

島田 栄一（牛渡）

中島 由美子（稲吉東）

大橋 稔（稲吉南）

平成20年6月19日 同意

**永年勤続で表彰**

平成20年5月28日全国市議会議長会総会、平成20年4月17日茨城県市議会議長会定例会において、議会議員として多年にわたり、地方自治の発展と市政の向上に貢献した議員が表彰されました。

○ 全国市議会議長会表彰（敬称略）

〈議員在職15年以上〉

廣 瀬 義 彰

山 内 庄兵衛

〈議員在職10年以上〉

栗 山 千 勝

圓 城 寺 正 道

関 利 夫

○ 茨城県市議会議長会表彰（敬称略）

〈議員在職15年以上〉

廣 瀬 義 彰

山 内 庄兵衛

〈議員在職8年以上〉

栗 山 千 勝

圓 城 寺 正 道

関 利 夫

桂 木 庸 雄

矢 口 栄 造